

マスター制作ガイド



目 次



1. はじめに

2. DVD マスター制作ガイド

3. CD マスター制作ガイド

4. マスターの入稿方法

1. はじめに (1)

① プレス又はコピー用のマスターはマスターとして「そのまま使用」できる完成版でご入稿して下さい

これから読まれるDVD/CDマスター作成ガイドに従い、マスター作成をしてください。

ご入稿いただいたマスターの修正等は基本的に当社では行っておりません。

マスター作成が出来ないお客様は、お気軽にお問合せ下さい。(別途費用が発生致します)

② 入稿前にマスターの再生確認をしてください

当社では、ご入稿いただいたマスターでプレス又はコピーが行えるかどうかの確認のみを行います。

収録された内容の確認は一切行っておりませんので、入稿前に必ず再生・内容確認を行ってください。

もし可能であれば、パソコン、プレーヤーなど複数の機器での再生確認をお勧めいたします。

③ データ書き込み速度はなるべく等速でお願いします

現在ほとんどのドライブ、メディア、書き込みソフトは高速での書き込みが可能になっていますが、高速であればあるほど、書き込み時に細かなエラーが混在する可能性が高くなります。

時間が許す限り、**等速(1倍)～4倍と遅めの書き込みスピード**でお願いします。

また、書き込みソフトによっては、コンペア、ベリファイといった機能がついたものがありますが、これらも書き込まれたデータを再検証する機能ですので、ご利用されることをお勧めいたします。

④ 予備マスターを出来るだけご入稿下さい

マスターに問題が発見された場合、再度マスターをご入稿いただく必要があります。

予備マスターがあれば、書き込みエラー等の問題を回避できることがあります。

マスターエラー等で納期延長にならない為に、出来るだけマスターと予備マスターの2枚をお送り下さい。

⑤ 必ずマスターのコピー(バックアップ)を作成して、お客様で保管して下さい

当社にマスターをお送りいただく際に、輸送時の衝撃によりマスターメディアが破損する恐れもあります。

そのような事態にも対処出来るよう、必ずお客様の方でコピー(バックアップ)をとり保管をお願いいたします。

1. はじめに (2)

⑥ ケースに必ずタイトル名をご記入下さい

内容とタイトルが合っているか確認し、正しくタイトル名をご記入下さい。

CD-R 又は DVD-R のマスターの場合、盤面（レーベル面）への文字記入は出来るだけで遠慮下さい。

ペン先が硬いもので文字を書くと、記録面のデータが破損することがあります。

※文字記入する場合は、マジック、サインペン等、ペン先が太いものを使用して下さい。

⑦ マスターを発送の際にはケースにマスターを収め、梱包した状態でお送り下さい

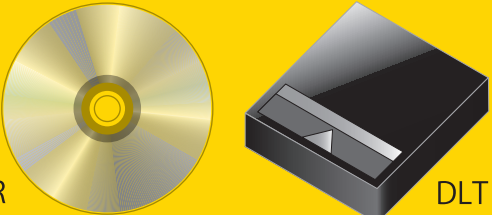
マスターを郵送、宅配便にて送付される場合は、マスターを、エアークッション、厚紙などで厳重に梱包の上お送り下さい。輸送中の事故が原因となるマスターの破損や納期の遅れなど、当社では責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

⑧ 著作権及び日本国内の法律に触れるコンテンツ、成人向けコンテンツは含まれていませんか？

また、**当社では成人向けコンテンツは一切取り扱っておりません。**万一、ご注文後に発覚した場合も、マスター・データはそのまま返却させていただきますので、予めご了承下さい。

2. DVDプレス/DVDコピー用マスター制作ガイド(1)

- ① DVDプレス/DVDコピー用のマスターには下記のいずれかをご用意下さい

プレス用	コピー用
 DVD-R DLT テープ [1] DVD-R マスター [2] プラントダイレクト方式 DVD-R [3] DLT マスター (TYPEIII / TYPEIV)	 DVD-R [1] DVD-R マスター

- ② データ容量は規定範囲内に収めてください

DVD は DVD5（片面 1 層）と DVD9（片面 2 層）によって容量がことなりますので、下記ご確認ください。

	最大容量	収録時間	平均転送レート
DVD5 片面 1 層	4.7GB	133 分	約 4.7Mbps
DVD9 片面 2 層	8.5GB	242 分	約 4.7Mbps

- ③ DVD-Rマスター作成時の書き込み形式は必ずディスク・アット・ワンスで行ってください

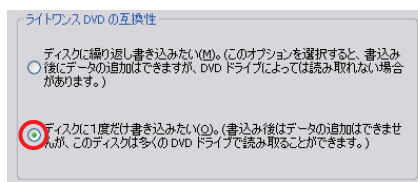
DVD-R に書き込みを行う際には、**必ず書き込み形式をディスク・アット・ワンス（追記出来ない状態）に、設定してください。**「トラック・アット・ワンス形式」で書き込みされたマスターは、通常通り再生出来る状態であっても、プレス用マスターとして使用することが出来ません。

(例)

書き込み

書き込み速度(G): 4x (5,40 KB/s)

書き込み方法(M): **ディスクアットワンス**



※ライティングソフトにより設定方法は異なります。

※初期設定でディスクアットワンスになっている場合もあります。

- ④ マスター用メディアは高品質なメディアを使用してください

高品質な DVD-R で書き込みを行うことで、書き込みエラーを抑え音質劣化を防ぐことができます。

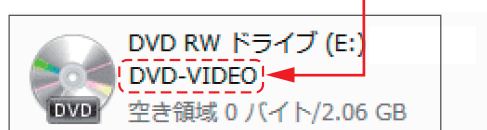
※DVD-R マスターが再生できる場合でも、書き込みエラーの値（エラーレート）が高い場合、プレスやコピー用マスターとして使用する事が出来ません

2. DVDプレス／DVDコピー用マスター制作ガイド(2)

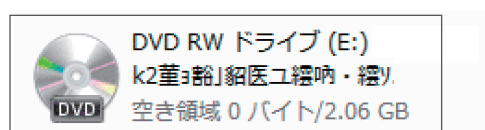
⑤ ディスク名（ボリューム名）は、半角英数文字を使用して下さい。

日本語を使うと、一部プレイヤーでは文字バケを起こしてしまう可能性があります。

※ディスク名は半角英数文字で付けて下さい



※日本語で付けて文字化けした例



⑥ マスターに傷等が無いか確認してください

マスターメディアの保管状態や取り扱い方によっては信号特性が劣化し、量産システム上では正しく読み込めないことがあります。そういった事故を未然に防ぐ為にマスターメディアの取り扱いには十分ご注意ください。
(信号面に指紋や傷、たばこの煙等を付けない、印刷面に硬いペンで文字等を書かない／ etc.)

3. CDプレス/CDコピー用マスター制作ガイド(1)

- ① CDプレス / CDコピー用のマスターには下記のいずれかをご用意下さい



- ② データ容量は規定範囲内に収めてください

データ量は、音楽 CD は 74 分以内、データ CD (CD-ROM、CD-EXTRA、エンハンスド CD 等) は 690MB 以内に収まっている必要があります。

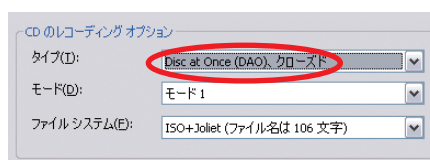
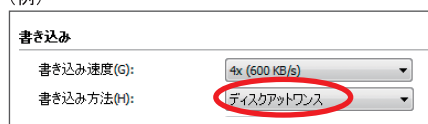
※補足事項：音楽 CD は規格外で 79 分まで収録が出来ますが、再生保障対象外となりますので予めご了承ください。

- ③ CD-Rマスター作成時の書き込み形式は必ずディスク・アット・ワンスで行ってください

CD-R に書き込みを行う際には、必ず書き込み形式をディスク・アット・ワンスに設定してください。

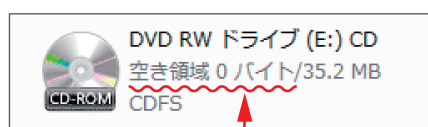
「トラック・アット・ワンス形式」で書き込みされたマスターは、通常通り再生出来る状態であっても、プレス / コピー用マスターとして使用することが出来ません。

(例)



※ライティングソフトにより設定方法は異なります。

※ディスク・アット・ワンスで書き込まれた CD-R は、PC のディスクドライブに入れた時、空き容量が 0 と表示されます。



※空き容量 0 バイトと表示される

3. CDプレス/CDコピー用マスター制作ガイド(2)

4 複数のマスターを1つのCDにプレス/コピーすることはできません

逆に、1枚のディスクに複数のイメージファイルを焼き付けた状態のマスターから、複数タイトルのディスクを生産する事も出来ません。ただしオーディオデータと映像、画像などのデータを1枚のCDに収めたマルチセッションCD (CD-EXTRA、エンハンスドCD等) の製造をご希望の場合、各データが一枚のCD-Rに書き込まれた状態でご入稿ください。

5 マスター用メディアは高品質なメディアを使用してください

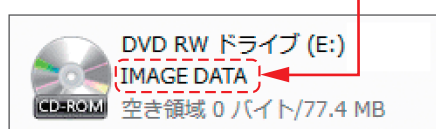
高品質なCD-Rで書き込みを行うことで、書き込みエラーを抑え音質劣化を防ぐことができます。

※CD-Rマスターが再生できる場合でも、書き込みエラーの値（エラーレート）が高い場合、プレス用マスターとして使用することができません。

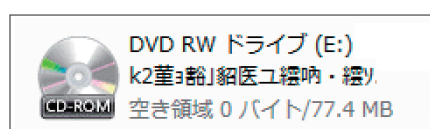
6 ディスク名（ボリューム名）は、半角英数文字を使用して下さい。

日本語を使うと、一部プレイヤーでは文字バケを起こしてしまう可能性があります。

※ディスク名は半角英数文字で付けて下さい



※日本語で付けて文字化けした例



7 マスターに傷等が無いか確認してください

マスターメディアの保管状態や取り扱い方によっては信号特性が劣化し、量産システム上では正しく読み込めない事があります。そういった事故を未然に防ぐ為にマスターメディアの取り扱いには十分ご注意ください。

(信号面に指紋や傷、たばこの煙等を付けない、印刷面に硬いペンで文字等を書かない／etc.)

4. 入稿方法

STEP 1

プレス又はコピー用のマスターは、それぞれ指定メディアに書き込みしてご用意下さい。
(メール、オンライン入稿は、デザインデータのみ入稿方法になります)

STEP 2

マスターを厳重に梱包した状態で、
時間指定の出来る宅配便などを使い、午前着指定でお送り下さい。

<マスター送付先>

▶ イメージ・ジャパン 千葉本社・工場

〒284-0001 千葉県四街道市大日 818-6

(株)イメージ・ジャパン マスター受付担当 宛

TEL: 043-424-8203

※プレス用マスターを直接お持込み頂く場合は、11時30分まで受付

▶ イメージ・ジャパン 東京オフィス

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-19 銀座三真ビル 7F

(株)イメージ・ジャパン マスター受付担当 宛

TEL: 03-3543-0303

※プレス用マスターを直接お持込み頂く場合は、16時まで受付



<アクセス>

日比谷線東銀座駅	徒歩1分
浅草線東銀座駅	徒歩1分
銀座線銀座駅	徒歩4分
首都高銀座出口より	1分

Image Japan Tokyo
銀座三真ビル 7F